

企業等との連携授業

医療専門課程 救急救命士科

授業科目名	臨床実習	授業時数	90時間
実施期間	令和4年1月31日～令和4年2月24日		
実習・演習等の目的及び概要	救急医療機関において、実際の医療現場での活動を通じて救急救命士の役割と業務を知ることを目的とする。		
企業等との連携の基本方針	学生が学内で学習した内容を現場で確認し、現状の課題や気づきを得て、より高い目標を設定する機会が持てるようにする。また、医療人、社会人としての行動や対応、社会人として求められる基本的な能力、態度を自覚、意識することができる機会を持てるよう、現場実習を行う目的ともしている。		
企業等との連携	東京女子医科大学東医療センター 埼玉医科大学総合医療センター 東京医科歯科大学医学部附属病院		
学修成果の評価方法	実習指導者の評価表と実習前教育、実習後教育のレポートで評価を行う		

実習・演習等計画

日程	実習・演習等の内容	実施場所
実習開始2ヶ月前～	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床実習の目的を理解する ・病院における救急救命士の業務を理解する ・病院における身だしなみ、接遇を実践できるようにする 	校内
実習開始1週間前	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士としての基本的知識、技術を確認する ・実習先病院への理解を深める ・病院における身だしなみ、接遇を実践できるようにする 	校内
実習期間	救急医療機関において実際の医療現場での活動を通じて救急救命士の役割と業務を知ることを目的とする。	実習先病院
実習期間中の指導・支援	適宜、電話、学科Lineでの個別の対応を行う	校内
実習終了後1週間以内	実習日誌の指導者のコメント、評価を振り返り、学んだことと今後の課題を言語化する	校内
実習終了後2週間以内	クラス内で実習報告会を実施し、それぞれの学びを共有化する	校内
連携する企業等	東京女子医科大学東医療センター 埼玉医科大学総合医療センター 東京医科歯科大学医学部附属病院	